



安全管理室 NEWS

学校法人立命館 安全管理室
第 19 号
[2014 年 12 月発行]

■コンセントの定格容量オーバーに注意！

12月11日(金)、テクノコンプレクス内の研究室において、パソコン用サーバを接続したコンセントを焼損する事故が発生しました。幸い大きな被害はありませんでしたが、コンセントが炭化するなどしており、大きな事故や火災につながる可能性もありました。

現場では3相200V仕様のコンセントを100V仕様に変更されて使用されており、さらにパソコン用サーバが7~8台接続されていました。そのため、コンセントに負荷がかかり高温状態が続いたことから、コンセントが炭化・焼損した可能性が考えられます。

電気製品を接続する際には電気製品の消費電力およびコンセントの定格容量を確認するようにしてください。

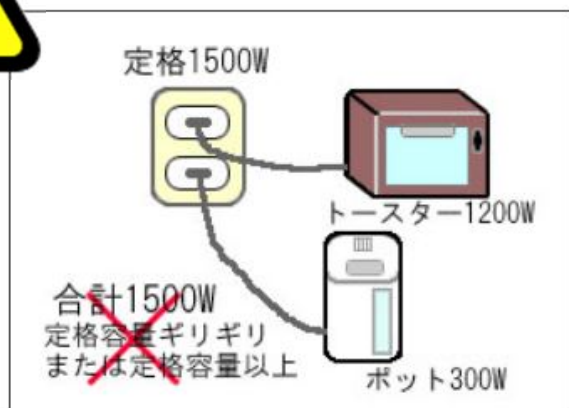
※定格容量をオーバーした場合、ブレーカーが落ちなくても発熱・焼損したり出火に至る可能性があります。



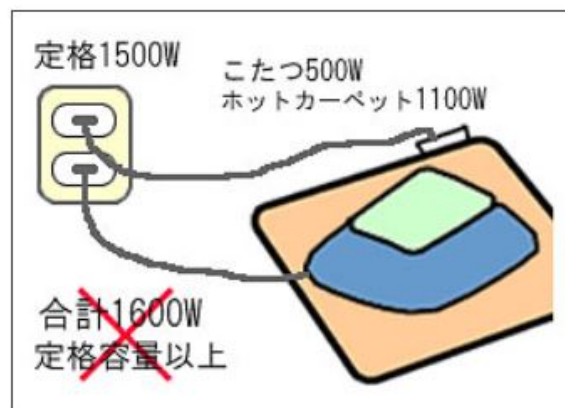
コンセントの容量は？



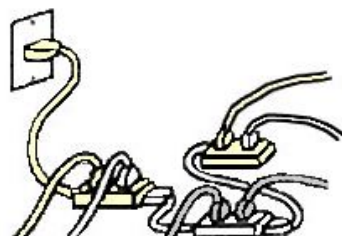
そのコンセント、つなぐ前に確かめて！
定格容量をオーバーしていませんか？



定格容量1500Wに対してトースター1200W、ポット300Wの合計1500Wギリギリの接続は危険です。



定格容量1500Wに対してホットカーペット1100W、こたつ500Wの合計1600W、このような接続は危険です。



コンセントやテーブルタップの口数のあるだけぜひ電気製品を接続していませんか？
電気製品の消費電力と壁コンセントやテーブルタップの最大容量を確認して使いましよう。

通常、コンセントやテーブルタップの最大容量は1,500Wですが、中には異なるものもあります。

詳しくはよく確認してから正しくお使いください。

■理工系実験に関する年末年始の注意事項

年末年始等の一斉休暇中はキャンパス内の滞留人口が少なく、日中であっても緊急時の初動対応に遅れが生じる可能性があります。実験や研究を行うにあたり、以下のような基本的な注意事項を改めて確認し、遵守するようお願いします。



- 1) 実験を始める前に
 - ・実験に用いる薬品、器具、装置などの取り扱い方法と危険性の確認
 - ・消火器、消火栓や緊急シャワーの場所や使い方の確認
 - ・非常時の連絡先と連絡方法の確認
- 2) 実験室での注意事項
 - ・ひとりで実験を行わない
 - ・飲食厳禁
 - ・保護具(保護メガネなど)の着用、適切な服装と身だしなみ
 - ・「5S(整理・整頓・清掃・清潔・習慣)」の徹底

緊急時の連絡や安否確認を迅速に行うためにも、休日や夜間に作業を行う際には必ず「休日・深夜使用届」を提出してください。また、事故や怪我が発生した際にはすみやかにキャンパス管理室に連絡(火災の際は119番通報も行う)とともに、後日「事故発生時の連絡票」を安全管理室に提出してください。

■「理工系実験のための安全マニュアル」、安全管理室HPについて

「理工系実験のための安全マニュアル」は本学の理工系実験にかかわる様々な注意事項や本学におけるルールをまとめた冊子です。また安全管理室HPには、安全講習会や実験系廃棄物の回収といった各種お知らせ・案内のほか、安全講習会の資料、各種申請書、緊急注意情報、過去の実験中の事故・怪我の事例などを掲載しています。



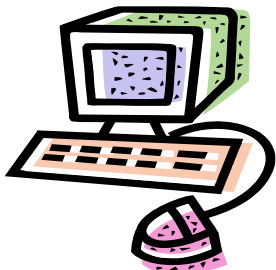
また「理工系実験のための安全マニュアル」ほか、各種資料の英語版も掲載しています。ぜひご活用ください。



■RCRISの利用休止について

システムメンテナンスおよびBKCの一斉停電に伴い、以下の日時にRCRIS(薬品管理システム)が一時的に使用できなくなります。ご迷惑おかけしますがよろしくお願いいたします。

- システムメンテナンスによる利用休止
2014年12月21日(日) 8:00~20:00
- 一斉停電による利用休止
2014年12月28日(日) 0:00~24:00



発行: 学校法人立命館安全管理室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1
びわこ・くさつキャンパス アクロスウイング1階

電話番号:(外線)077-599-4175/(内線)515-7031 FAX 番号:077-561-4942

電子メール: anzenka@st.ritsumei.ac.jp

HP アドレス: <http://www.ritsumei.ac.jp/safetymanagement/>

* 安全管理室 NEWS のデータ版も HP に掲載しています。